

加藤レディスクリニックを受診された患者さまへ

2025年6月20日

2025年12月1日改定

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究参加への同意は患者様の自由意思にて隨時撤回が可能です。

研究課題名 (研究番号)	脂肪酸添加融解液が凍結融解胚移植後の臨床成績に及ぼす影響の検討 (24-12)
当院の実施体制	研究責任者：加藤 恵一（院長） 研究分担者：三木 哲也（研究開発部）
本研究の目的	当院では、融解液へ脂肪酸を添加することで、凍結保存した動物卵子および胚の発生成績を改善できることを明らかにしました。またヒト胚においても脂肪酸添加融解液の有用性が実験で示され、臨床で使用することで妊娠継続率が分割期胚で7%、胚盤胞で5%向上することを報告しています。一方で、胚ごとに発生スピードやグレード等の特徴は異なります。どのような特徴を有する胚に脂肪酸添加融解液が有効かは明らかとなっていません。本研究では当院の治療成績を後方視的に解析し、脂肪酸添加融解液が有効である症例を特定することを目的とします。
調査データ該当期間	2018年11月1日から2025年11月30日まで
研究の方法	○対象となる患者さま 該当期間中に凍結融解胚移植を行った方 ○利用する試料・情報 患者さま背景（個人情報は除く）、胚培養成績、臨床成績
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
試料・情報の他の研究機関への提供および提供方法	該当なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会および論文等で発表を予定していますが、その際にも患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 個人情報は当院の個人情報管理者が当院内で厳重に管理します。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	メール：t-miki@towako-kato.com 担当者：加藤レディスクリニック 研究開発部 三木 哲也
備考	なし